

Rakuten Fashion Week TOKYO

Rakuten

サステナブルコンテンツのタイアップに関して (過去実施事例)

一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構
©JFWO

※本資料内の転載・複製・転用はご遠慮ください。

デニムプロジェクト (主催：株式会社三越伊勢丹)

ファッションを取り巻く社会課題を解決しながら、ファッションの素晴らしさをあらたな形でアップサイクルし、サステナブルな世の中につなげていくバイヤーの想いのもと、三越伊勢丹が2021年よりスタートさせた『デニムプロジェクト』。約3万本近くのにのぼる20トンの<リーバイス® 501®>を所有する、足立区のアパレル下請け工場の株式会社ヤマサワプレスと協業し、業界や企業の垣根を越え賛同先を募り、未来のファッションを紡ぐ取組みを進めていく。2022 S/Sではデニムプロジェクトの取組みを紹介する展示を公式会場の渋谷ヒカリエ 8FCUBEで実施。

参加企業：株式会社三越伊勢丹・株式会社阪急阪神百貨店・リーバイ ストラウスジャパン株式会社・GEA・株式会社ファッションコアミッドウエスト・(株)岩田屋三越・株式会社エスティーカンパニー・株式会社ヤマサワプレス



会場：渋谷ヒカリエ 9F・8F CUBE (公式会場)

素材メーカーが挑戦する サステナブルなモノづくり展 (主催：小松マテレー株式会社)

小松マテレー社の素材で創作された「BED J.W. FORD」のコレクション特別展示や、端切れや廃棄せざるを得ない生地を活用したサステナブルブランド「mate-mono (マテモノ)」の製品等、技術を結集し生み出した先端材料や製品を、公式会場である渋谷ヒカリエ 8階 CUBE に展示し、サステナブルな取り組みを紹介した。



会場：渋谷ヒカリエ 8F CUBE (公式会場)

『BE EARTH-FRIENDLY -漁網アップサイクルプロジェクト-』 (主催：グローブライド株式会社)

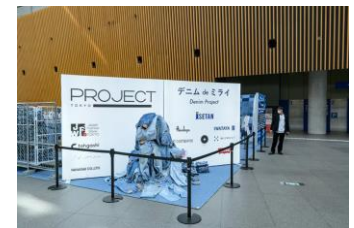
海をフィールドに展開しているDAIWAは、漁業の現場で問題になりつつある廃棄漁網のトレーサビリティを明確にしたアップサイクルを行うことで、漁業現場やファッションにその製品を提供する仕組みを本格的にスタート。表参道ヒルズ本館 吹き抜け 大階段にて、回収された巨大なネットの塊や、圧縮されてできたブロックを利用したアートオブジェを展示した。



会場：表参道ヒルズ本館 吹き抜け 大階段 (公式会場)

デニム de ミライ~DENIM PROJECT~ (主催：株式会社三越伊勢丹)

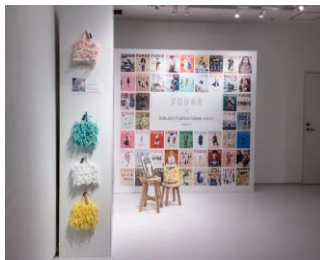
三越伊勢丹、阪急阪神百貨店、岩田屋三越、エステーカンパニー、ファッションコア ミッドウエスト、佐藤繊維 (GEA) の6社が、業界の垣根を超えて協業した「デニム de ミライ~DENIM PROJECT~」。2022 S/Sで紹介した本プロジェクトの取組を通して、国内外60以上のブランドやクリエイターなどが、ヤマサワプレスが所有する約20トンの<リーバイス® 501®>のユーズドストックをアップサイクルしたアイテムを会場で一同に展示した。



会場：国際フォーラム (外会場)

サステナブル素材を使用した シーズンオリジナルエコバッグの制作 (協力：小松マテーレ)

2022 A/Wシーズンにて渋谷ヒカリエで展示会を行った繊維素材の最先端の素材・生地
の加工技術力をもつ小松マテーレ協力の元、
同社が展開する衛生商品の端切れを活用した
3サイズ4色展開の公式エコバッグを制作。
ショー会場での配布の他、SNS上での
プレゼントキャンペーンや関連イベント
会場での配布等を行った。



『BE EARTH-FRIENDLY』 -漁網アップサイクル産学連携プロジェクト- (主催：グローブライド株式会社)

22 A/Wシーズンに続きアップサイクルプロジェクトとして、ファッション専門教育期間「文化学園」、および国立総合芸術大学「東京藝術大学」と連携して実施。
“海の世界から生まれ変わるアップサイクル”をテーマに使われなくなった漁網をアップサイクルし、文化学園の学生ファッションアイテムを制作し、展示発表会を行った。

協賛：学校法人文化学園・東京藝術大学
リファインバース株式会社



会場：渋谷ヒカリエ 8F COURT (公式会場)

RIVERSIDE STORY 渋谷川編 (主催：RIVERSIDE STORY)

アーティストxiangyuとファッションブランドPERMINUTEのデザイナー半澤慶樹が渋谷川の周辺に落ちているゴミを素材にして衣装を制作するプロジェクト。
会期期間中に渋谷ヒカリエの9Fにて実際に制作された衣装を展示。



会場：渋谷ヒカリエ 9F (公式会場)

展示会の他に、サステナを謳う素材を積極的に活用しセールスポイントにしているブランドによる、
オンスケジュールでのコレクション発表なども実施。

HIDESIGN (ハイドサイン) × 東レ株式会社

多種多様なWORK UNIFORMを手掛けるデザイン集団
「HIDESIGN DESIGN TEAM」。
主要ユニットとして吉井秀雄氏率いるデザイナー、3Dエンジニア、
パタンナー、縫製士が集い、ユニフォームからファッションに挑
戦したコレクション。ほぼ100%東レのサステナ素材を使用。



BASICKS (ベイシックス) × DHLジャパン株式会社

環境負荷を低減したサステナブルロジスティクスの実現を目指す
DHL社のサポートを受け、素材から流通までサステナブルな取り
組みをコンセプトにしているデザイナー・森川氏の新ブランドが
初のコレクション発表を実施。元クリスチャンダダのデザイナー
森川氏がSDGsを掲げ、DHLとのコラボレーションによるコレク
ション発表ということで注目を集めた。



ZERO-TEX®が奏でるサステナブルストーリー ～100年先も楽しめるファッション業界の構築～ (主催：ZERO-TEX by Yamagin inc)

有限会社やまぎんが提供するサステナ素材「ZERO-TEX®」のサステナブルストーリーに関するムービーやオブジェ、また「個性を尊重し、長く着用できる服」と題して、FIT（ニューヨーク州立ファッション工科大学）で学ぶ未来のデザイナー3名に、“ZERO-TEX®”の可能性を託し制作したコレクションを展示。
また、イベント期間中にはスペシャルゲストにニューヨーク在住のデザイナー・サステナビリティリサーチャーであるSho Konishiさんをお迎えし、NY、パリで学んだ“ファッション学”からの気づきや、チャレンジしたコンペティションでの体験談、これからのファッション業界におけるサステナブルの在り方などを語る、一般の来館者も参加できるトークショーなども実施。

協賛：株式会社OPA/Penfabric Sdn. Berhad/Dalian Wanlin Import & Export Co., Ltd



会場：渋谷ヒカリエ 8F COURT（公式会場）

Rakuten Fashion Week TOKYOでは、
“ファッションができるSDGs”のテーマを掲げ、
会期期間中に公式会場を主に様々な取組を実施しております。
お取り組みのご相談はこちらよりご連絡ください。

宛先：staff06@jfw.jp

担当：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構／イイダ

※件名に「サステナブルコンテンツのタイアップについて」と記載の上ご連絡ください。